

子供向の作り易い草花六種

日比谷公園花壇掛 富本光郎

はしがき

も知れないが自然の静かなしかも永遠の楽しみに較ぶれば小さなものである。

美は常に自然に歸する。我々が我々の利巧を以て拘へたあらゆる華麗な作品も總て自然に従ひ自然と共に働くものでなかつたならば何等の美しさもない。

此自然との一致に於ける大なる楽しみの方法を洗練し上達さす事が教育に於ける最も初めに取かゝるべき仕事であり教育の第一義であると思はれる。

我々は美を自然に歸し、自然を愛し、讃美し、

我々の心を合せて自然にたより、自然の生活するものが真正の生活ではないか。

又たゞへ人間の智慧で造つた人工的の種々な考案、裝置等は一時的には我々の感覚を刺戟するか

知らずしてこぼれた雑芥子の種の一粒でもその中に秘められた伸びんとする力と之を抱擁して育ててくれる自然の偉大なる力とが一つとなつた時そこに葉が茂り花が開き我々の眼を心を慰めてくれる。

我々はその育ち行く幼な草をみつめに居る時にして見る事にいたします。

花菖蒲

我々はその育ち行く幼な草をみつめに居る時に其處に純な本來の貴き生き方と、土の、そして自然そのものゝ親しさ懷しさや總てを抱擁しても尙餘りあるゆとりをしみじみと感ずる。

土、それは我々の本當のなつかしい故郷である。如何なる文化も、土を離れることによつて土の香りを失ふことによつて、單なる廢墟として殘るに過ぎない。殊にエロ、グロ、ジャズ横溢の現代世相は如何に小さいものゝ純な心を傷つけることであらう。

かゝる意味から幼きものに對する園藝教育殊に草花栽培又は花に對する愛情を深めさす事は最も自然的なそして最も効果的な方法と思はれる。

大變な前置になりましたが、まあ、こうした考

へから以下常に目に觸れるもので極く栽培のやさしい草花六種の作り方や、花そのものに對する親しみとか理解を深める材料となる様な事柄を記



我國男子の表徴として花菖蒲は古來汎く愛培され德川時代に至り非常の發達を遂げたもので優しい中にも一種雄々しい氣分を持つたものです。

此花菖蒲と端午の節句に軒を葺き菖蒲湯などにする香氣の高い菖蒲とは何時とはなしに混同され同屬のものであるかの様に一般に思はれて居ります

すが菖蒲は水劍草とか香菖蒲とも呼び天南星科に属してゐるもので、花は此科のもの獨特の淡黄色の肉穗花序をなし花として觀賞價値のないもので之に反し美大な花を開く鳶尾科の花菖蒲とは直ぐ區別のつくものを只葉が似てゐるからとてどうして混同する様になつたか不思議な位であります。

花菖蒲の花はよく見ると可成變化に富んでゐるもので咲き方によつて色々に呼ばれてゐますが普通多く栽培されるゝものは三英咲と英咲であります。

三英咲とは内方の花瓣が小さく外側の三枚だけが大きくなつた花のことと六英咲とは内外の花瓣が共に大きくなつて咲いた花のことです。

作り方……花菖蒲と云ひますと直ぐ水の中で作るものと思ひますが秋から早春へかけて殆ど一年の三分の二は水のない方がよいので、作る場所としては灌漑排水の自由な所ならば申分ないのであ

ります。ですから家庭などで少數のものを作るには流し元などのよく日の當るところで常にしつとりと濕つてゐる様な所が一番よいと思ひます。

土質は砂土などでない限りどんな土にでもよく出来るものです。

植付けに最も適當な時期は花の済んだ七月上旬頃がよいのですが是非今年植付けて花を眺め度い場合には莖が十分伸びて蕾が大きくなつてから十分土をつけたものを買ひ入れば萎れる様な事もなく立派な花を見る事が出来ます。

肥料は花の済んだ後で一回、二月頃寒肥として一回、三月下旬頃芽肥として一回、何れも油粕などを少量施せば十分であります。

近年東京附近では花菖蒲の鉢作りが非常に流行して居りますが鉢植としましても地植のものに劣らない大輪のものを咲かせ得るのです。

鉢は徑一尺二寸位の本焼又はコンクリート製の

ものを用ひ底穴をセメントでふさいで一鉢に三芽位宛植えるので菊朝顔の様に多くの手數を要せず

殆ど放置の状態で極めて簡単に咲かせ得るので今後益々盛になるだらうと思はれます。



僅か高まつてゐる程度で前二者に比べて花、葉等全體として小形であります。

作り方は殆ど花菖蒲と同様でよいので、只「あやめ」は花菖蒲以上に水氣の少い方を好み「かきつばた」は水氣の多い場所を好むものです。

水葵

この花菖蒲と共に水に咲く花の姉妹とも云へるものに溪藻、燕子花があります。殊に「あやめ」と「かきつばた」は非常によく似てゐるので「あやめ、かきつばたはいづれ姉やら妹やら、わきていはれぬ花の色」など、云つてその區別し難い氣分が現はれて居ります。

花菖蒲と共によくその區別をきかれるのですが大體特に異つたところは花菖蒲の花は葉の先より高く咲いて葉の中央の脈が隆起していますが「かきつばた」の花は葉の間に挿まり氣味に咲いて葉の中央の脈が隆起せず極めて柔かい感じの葉をして居ります。「あやめ」の葉は細長く中央の脈が



眞夏の夜の縁日の金魚屋の桶の中に淡紫の花をつけてふわ／＼浮いている浮草は直ぐ子供の頭に

も印象づけられる特殊の形をした然し優しい花の一つです。

又の名は「ほてい草」英名は「ウオーターヒヤ

シンス」と云ひ田舎へ行つた時など小川の橋の袂

などに大きな群をなして咲いてゐるのを見ることがありますが夏になつて時々この花を思ふにつけてその日／＼の吹く風のまゝに流れ行く浮草の可憐な姿が目の前にチラついて来ます。

作り方……浮草とは云ふものゝわ／＼と深い水の中に浮いてゐるのでは花立の悪いもので、根が土の中に十分喰い込まなくては澤山の花が咲かないものです。ですから深さはせい／＼四五寸で底が泥になつてゐる様な池とかタンク或は水鉢を作るのが一番よいので、こんな場所ならばどんな繁殖して七月頃から十月頃まで休まずに咲き続けてくれるものです。

只寒さには可成弱いので東京附近では冬は温室

内のタンクに入れてやるか又は水鉢に浮べて日当りのよい室内に入れておく必要があります。

鈴蘭



谷間の姫百合と優しき名に呼ばれる、鈴蘭は又の名を君影草とも云ひ百合科のもので現在日本では日本種と獨逸種の二つのものが栽培されて居ります。

日本種は多く北海道、東北地方及び信州邊に自生し六月初旬頃より咲き初めるのですが東京附近で之を作りますと五月中旬に開花いたします。

英國人は殊に此花を愛して「幸福の歸來」なる花言葉を與へ目出度い時の贈答として盛に栽培して居る様です。

英國の古い物語に『昔レオナードと呼ぶ一人の剛膽な武士があつた。或日森深く進み行く中に突然世にも恐ろしき一大毒龍に襲はれたが勇敢なるレオナードは劍を振つて縦横に戦ひ遂に二晝夜の格闘の末終に毒龍を斃したが身に數ヶ所の傷を受け鮮血淋漓として路傍を彩つた。此清き血潮の後から生ひ出でたのが銀鈴を釣した様な花の鈴蘭である』といふ事が掲げられて居りますが此英國に

咲く鈴蘭は獨逸種と同じもので日本種と異なるところは葉が小さく香氣一層高く花莖を長く出して咲く事です。

従つて日本種より餘程優れた形をして居りますので營利的には總て獨逸種が培養されて居ります。

作り方……之を植える場所としては眞夏に餘り照りつけない清陰になるやうなところで成るべく湿氣があつてよく肥えたところがよいのです。土は野生のものが生ひ茂つている所と同じ様に腐植質を多く含んだものが一番適して居ります。植付は普通十月頃行はれますが六月頃輕井澤あたりから採つて来て前記の様な場所に植込み年二三回薄い水肥を施してみると毎月よく開花するもので場所さへ適して居れば次第に繁殖もするし栽培は極めて容易なもので。

待宵草

東海道の海濱や近くは玉川の河原などに夕方待宵の名にふさはしき優しい花が仄々と鮮黃色の柔らかい色を浮べて咲いているのを見かけますが、俗に月見草の名で一般によく知られ日没と共に咲き日出に至つて萎むので「蚊帳出でゝ又見に行く

や月見草」などの句が作られ夜の花として野趣鳩をたるものであります。

殆ど日本全国に野生しているので我邦原産の様に思はれて居りますが始め種子が馬糞の乾草など



が優しみに於ては普通のものに遠く及ばないものが優しみに於ては普通のものに遠く及ばないものでこれも各地に自生して居ります。

作り方……砂地の所を一番喜ぶ様ですがどんな土質の庭にでもよく成育いたします。

多年草ではあるがひどい直根で移植すると中々つき難いので普通播種されて居りますが種を蒔く時も花壇なら花壇、鉢なら鉢へ直播すべきであります。時期は秋がよいので翌年七月頃までには立派に成長して美しい花を見せてくれるものであります。

百 日 草

誰にでも知られている極めて容易に栽培される花で別に浦島草と呼び共に花期が長いから此名がつけられたので春蒔にして六月頃から十一月まで咲き續けて居ります。

草丈は五寸位のものから三尺位まで花の色は紅黄紫白等各色に渡りダリア咲と呼ぶ花徑四寸にも

松葉牡丹

達する重瓣の大きなものやポン／＼咲と呼ぶ五分にも満たない極く可憐なものなど様々の種類があります。

ポン／＼咲の眞紅ものは「糸すゝき」「桔梗」などに交へてお盆の七草の寄植に盛んに用ひられて居ります。

大輪咲のものでは市内の大きな種苗商などで販賣してゐる英國サットン會社の種が一番見事なものが咲く様です。

作り方……一年草で春の彼岸頃種を蒔くのが普通であるが今年はもう時期が後れていますから苗を買つて植付けるとよいと思ひます。

肥料は割合に多量要るので今から九月頃まで半月に一回宛位油粕の腐熟液の薄いものを與へると何時までも衰を見せずに次から次へと咲き續けるものです。

これも極く一般によく知られたもので又の名「ひだり草」草丈三、四寸、花は體に比べると大きく徑一寸内外となります。

花色は紫を除いて殆ど各色、絞りとか八重咲のものもあります。八重咲のものは極めて濃艶ですが一重咲の方が何となく松葉牡丹の名にふさはしい上品な感じがいたします。



門から玄關までの敷石の縁などに自然式に點々

(六六貢下段につづく)

事など必要であります。

收 穩

丹青して敷藁した草苺も赤く色づきました。自家栽培に依つて得た新鮮な果物には色々の點からいひ知れない味が致します。

豌豆も小供連でもぎ取るのはなか／＼楽しいものであります。是に添へて二十日大根、ピートも

収穫出来るものは色の配合に少しどりませう。

このやうにしてテーブルには庭に咲いた花を挿し自分達で培つた蔬菜を膳にのぼせてうつとほしい梅雨の折々を晴やかにさせたいものであります。

寫眞は宿根性ちにげしであります。

花色は朱、大きさは徑約十三粋莢葉共に二年性けしよりも遙かに大きくその上毛を持つて居ります。

日當りのよく乾燥勝ちな場所が一番適してゐるので土用でも灌水などは殆どする必要のないものです。

(三四頁よりつづく)

らこの邊で……。兎に角く、幼稚園でもですが、殊に託児所では、現實の問題としてバラエティが多くていいので、何ごとも一律にはいへないと思ひますが、託児所の行くべき道も澤山教へられ幼稚園としてもいろいろ考へさせられたと思ひます。どうもありがとうございました。

(新庄、神原筆記)